

令和 4 年 10 月 14 日

京都信用保証協会

## 阪神高速道路株式会社が発行する 「ソーシャルボンド」の購入について

京都信用保証協会は、このたび、阪神高速道路株式会社が発行するソーシャルボンド(以下「本債券」)を購入いたしました。

「ソーシャルボンド」とは、調達された資金が社会課題の解決に資する事業に充当される債券です。

本債券は、国際資本市場協会 (International Capital Market Association) が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨のセカンドオピニオンを、株式会社格付投資情報センター (R&I) から取得しています。

本債券の発行による調達資金は、阪神高速道路株式会社が担う高速道路事業に充当され、「交通安全確保」、「災害発生時の機能維持」、「渋滞対策」、「インフラの老朽化対策」などの社会的課題解決に向けたプロジェクトに活用されます。これらの事業は、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に貢献するものです。

当協会は、令和3年7月7日のSDGs宣言にもとづき、「中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献する」という基本理念の下、世界共通の目標であるSDGsの趣旨に賛同し、関係機関との連携を図り、中小企業者など地域社会の皆様とともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。